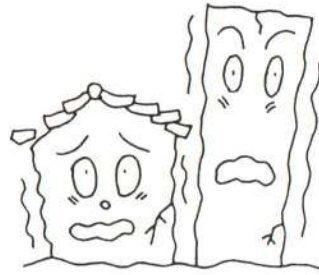


秋田県総合防災訓練

8月30日開催

8月30日・金曜日、当市を会場に、平成8年度秋田県総合防災訓練が開催されます。当日は交通規制などでご迷惑をおかけすることと思いますが、よろしくご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

秋田県総合防災訓練は、会場を県内九市の持ち回りとして毎年実施している、全県規模の防災訓練です。本市では昭和六十二年に開催されて以来、九年ぶりの開催となります。



災害想定

今回の訓練は、『午前七時三十分市中心部を震源とする震度6.7の直下型地震が発生し、市中心部で大きな被害が出た』という想定のもとに行われます。

会場

災害対策本部

サン・アビリティーズ大館

主な訓練会場

- 市道大館駅・東大館線(二十二メートルバイパス)の西大橋・市立総合病院間
- 桂城小学校グラウンド
- 大館野球場(田町球場)
- 県道大館・十和田湖線の田町・大館橋間
- 長木川の東大橋・下町橋間河川

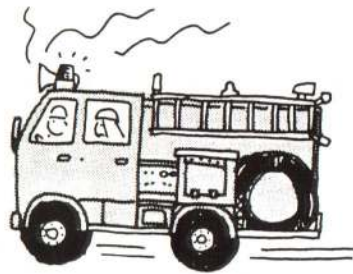
敷 ほか

※田町・大館橋間では放水訓練も行われますので、付近のかたはご注意ください。

交通規制に

ご協力ください

訓練に伴って、市内各所で時間を区切り交通規制が敷かれます。ご通行のかたには、あらかじめ迂回するか、現場の指示に従っていただくこととなりますので、ご協力をお願いします。



全面通行止め

①市民文化会館前

及び城南小学校両脇

午前8時～午前9時30分

②西大橋・市立総合病院間

及びその周辺

午前8時30分～午前10時30分

③田町・大館橋間及びその周辺

午前9時～午前10時45分

④長木川南岸の東大橋・下町橋間

及びその周辺

午前9時30分～午後1時
※詳しくは次号でお知らせします。

市長リポート

No. 118



バイパス開通後の

近況、そして今後

今年の春は、国道103号大館南バイパス及び主要地方道比内田代線の「新真中橋」と、新しい道路の開通が相次ぎました。当初は、ドライバーの皆さんがあまり慣れないこともあって、さすがにその効果はすぐには現れないだろうと考えていました。しかし、予想は覆されました。国道103号、そして新真中橋と接続する国道7号では、双方とも早い時期から交通の流れが円滑になるなどの効果が現れたのです。

特に国道103号でその傾向が顕著です。山館方面から中心市街地に向かう自動車の流れが、大館南バイパスと接続する東バイパスにも分散されるようになったため、従来大きな問題とされてきた朝夕の池内付近の交通渋滞が、現在では見事に緩和されています。効果の波及速度、規模とも期待を大きく上回るものであり、大変喜ばしく思っています。

道路網の整備はこれで終わりではありません。大館南バイパスは、池内ランプからさらに西へ向かって伸び、平成十年の春には、立花地内の国道7号に接続する予定の路線なのです。また、同路線は根下戸新町地内で、これも現在建設が進んでいる大館西道路の南インタチェンジに接続することになります。ちなみに大館西道路は、将来、日本海沿岸東北自動車道の一部として樹海ライン沿いに伸び、小坂町で東北自動車道に接続する高規格道路となるものです。東バイパスが樹海ラインまで伸びれば、中心市街地を取り巻く環状道路が完成することになります。主要幹線が市街地を貫通していた従来の交通環境に、革命的な変化がもたらされるのは必至です。今後は道路網をさらに煮詰め、かつ上手に活用しながら、街づくりを進めていきたいものです。

小 畑 元